

Q: 何故、耐用年数が15年なのでしょう？

A: 一般のブレーカーと同様JET(財団法人電気環境研究所)の適合性検査を受験し、JET認証を取得しています。この認証は、規格適合性試験や工場の品質管理体制などを確認して通過したということです。

Q: 設備を増設する場合はどうなるのか？

A: 再調査が必要になります。

増設する機械の電流値、稼働時間を再度調査させて頂き、ご提案させて頂いている電子ブレーカーの大きさで遮断しないか確認致します。

遮断する恐れがある場合は、対応する電子ブレーカーへの容量変更をご提案させて頂きます。

Q: 普通(一般)のブレーカーでも削減できるのでは？

A: 一般ブレーカーでも削減可能です。ただし、決定的に違うのは削減できる数値が違います。

Q: 何故、電子ブレーカーを使用しなければ削減できないのか？

A: 一般のブレーカーで行う場合は、設備がフル稼働した際の電流値でブレーカーの大きさを決めなければなりません。その場合、現状のご契約より大きな契約になることがほとんどです。

そのため、最大限の削減をするために、電子ブレーカーを使用しての契約変更をお勧めさせて頂いております。

Q: 15年経過したらどうなるのか？

A: 15年経過したからといっても、ブレーカーが頻繁に遮断することはありません。

一般のブレーカーも同様ですが、年数が経つと遮断しにくくなります。

電子ブレーカーの場合もCPUの基盤が作動しにくくなり、常に電気が流れる状態になるので、安全性を考え15年経過後は製品の交換をお勧めさせて頂いております。

Q: 電気が流れっぱなしの状態は危険ではないの？

A: 電子ブレーカーは既設ブレーカーと各機械設備のブレーカーの間に入るように設置しますので、問題があれば既設のブレーカーが正常に遮断するので問題ありません。

Q: 特別な機械をつけて問題ないの？

A: 電子ブレーカーと言いますと特別な機械と思われるがちですが、一般のブレーカーと同じJET(財団法人電気環境研究所)の認可を受けているものになります。

Q: マンション建設時に何故導入しなかったのか？

A: 電子ブレーカーを使用しての契約変更をする場合、設備の稼働調査が必要となります。

その調査結果を元にブレーカーの大きさを設定させて頂いております。

建設中は設備の稼働調査ができないため、竣工後に負荷設備契約をして頂き、電気を使用できる状況にして頂く必要があります。

仮に行えたとした場合、設定ミスの原因となりますので、弊社では行っておりません。

Q: 何故、電力会社が教えてくれないのか？

A: 低圧電力を使用している物件、事業所全てに該当する内容ではないということが理由の一つであります。

各物件、事業所で使う機械も稼働状況が異なるためです。

また、電力会社が契約変更を勧めるということは、基本料金収入を自ら減らすということに繋がるということも理由として考えられます。

Q: 何故、電力会社がやらないのか？

A: 電力会社は電気を発電し、私たちのもとに電気を供給するためのインフラ整備、契約内容の管理をする会社です。

電気工事をする会社ではありません。

Q: 電子ブレーカーはどこに設置するのか？

A: 基本的には現在、設置されているメインブレーカーと各機械の子ブレーカーの間に設置する形になります。
しかし、設置するスペースや作業上やむおえない場合は電力メーターとメインブレーカーの間になる場合があります。

Q: 電子ブレーカーを設置した場合、現在設置されているブレーカーが遮断することは無いのか？

A: 現状の状態ではブレーカーが遮断したことがないのであれば、電子ブレーカーを設置したとしても遮断することはありません。
電子ブレーカー設置したからといって既存設備の稼働状況は変わらず、また電気の流れる量も変わらないからです。
仮に遮断する場合は既設のブレーカーでなく電子ブレーカーがまず遮断致します。

Q: ブレーカーが落ちた時の対処方法は？

A: 過去にブレーカーが落ちたケースはありませんが、万が一ブレーカーが落ちた場合は、エレベーター会社及び警備会社の監視センターに停電通報が入り、係員の方が駆け付けて一次対応を行いますので、早期に復旧が可能です。
また、「24時間コールセンター」にて対応させていただきますのでご連絡ください。

Q: 電子ブレーカーは何年で交換するのですか？(耐用年数は？)

A: 現在共用部分の配電盤にあるブレーカーは、長期修繕計画では15年程度で交換の計画を立てますが、電子ブレーカーも同様です。

Q: エレベーターやポンプへの悪影響はないのですか？

A: 電子ブレーカーは、配線用遮断器ですから、設備に影響を及ぼすものではありません。
通常に使用している電流を制御したり、電圧を下げたりするような機能は全くありません。

Q: ブレーカーが故障した場合の費用は？(保証期間は？保証期間以降は？)

A: (1)5年間は完全保証ですので、費用はかかりません。
(2)6年目からは、故障した場合は目安として5~15万円程度で、修理及び交換の対応となります。
又、①10年間メーカー保障(+21,000円)②保守契約(1050円/月)もご用意しています。

Q: 倒産したらどうなるのか？

A: 弊社が倒産する事があっても、ブレーカーの事故が発生しなければ問題はありません。
メーカーの(株)ジェルシステムからメンテナンス対応が行われます。

Q: 導入後の影響は？

A: 基本的に影響はありません。設備も現状と変わらず使用して頂いて問題ありません。

Q: デメリットはないのですか？

A: 今回のご提案でのデメリットとしては、①調査ミスによる遮断、②電子ブレーカーの不具合が考えられます。
調査ミスに関しては設置工事後、全ての設備を稼働させ試運転を行います。
その際、ミスがあるようであればその場で判明します。
設置後、遮断した場合は現状復帰させて頂き、再調査を行います。
その結果を元に容量アップによる削減か現状のままにするかのご提案をさせて頂きます。
電子ブレーカー自体の不具合に関しても、試運転の段階で判明します。
また、電力会社へ申請の際にブレーカーも合わせて試験に出します。
そこで、通電試験を行い不良が無いものかどうかを電力会社が確認します。
試験を通ったブレーカーを設置するので不具合による遮断は殆どありません。